

ワイヤレスブロードバンド実現のための周波数確保等に関する意見

意見提出元	鹿児島テレビ放送株式会社
-------	--------------

意見項目	意見内容
(1) ワイヤレスブロードバンドの今後の展望	<p>放送もワイヤレスブロードバンド環境を提供する一つのシステムであり、我々放送事業者は、視聴者に対して分かりやすい番組を提供するために、さまざまな無線システムを用いて、番組の制作を行っています。</p>
(2) ワイヤレスブロードバンドを実現するための課題	<p>800MHz帯の周波数を利用したA/A2型ワイヤレスマイクは、弊社内に約20セット（TX30波、RX17波）あり、番組制作・報道中継・報道番組制作等で技術現場、制作現場、報道現場でほぼ毎日のように使用しております。</p> <p>仮にこれらが使用不可能となりますと、番組制作の現場に大きな支障が発生するばかりでなく、長年かけて計画的に更新してきたこれらの設備（機器）を短期間のうちに更新することになり、導入の費用や時期（放送局がいつせいに発注することになり、納入の時期等が間に合わなくなる可能性があり）等で大きな混乱が発生することが懸念されます。</p> <p>その結果、将来のワイヤレスブロードバンドサービス発展についても影響を及ぼしかねないと思います。また、製造メーカーもデジタル800MHz帯のワイヤレスマイクを開発～販売しているので、メーカー側の対応も関わってくることになるとと思います。</p> <p>従って、ワイヤレスブロードバンド実現のための周波数確保に関しては、現状の周波数利用を十分に考慮に入れるべきと考えます。</p>
(3) 関連する国内外の動向と課題	
(4) その他、将来のワイヤレスブロードバンドによるサービスやシステムに関する事項	